

なるほど人権セミナー 2024 (全8回開催)

参加費
無料

テーマ 「いのち」

奇跡のような偶然が重なって誕生した私たち一人ひとりの「いのち」。
それぞれに違いや個性を持ったかけがえのない「いのち」。
その「いのち」が輝き、みんなが自分らしく生きるためには……。



2024

08
24

~

02
01

2025



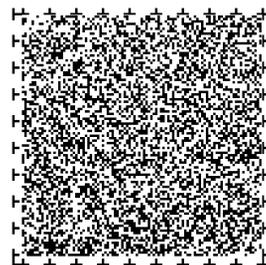
◆事前申込み不要

◆手話通訳あり

◆要約筆記・託児あり(事前申込み必要)

第1・3・4・5回のみ
後日動画配信あり
(事前申込み必要)

音声コード↓



人権ってみんなのもの だからみんなで考えたい

8

24(土)

10:00~11:30

定員
300人動画配信
あり

第1回講座 北野生涯学習センター 大ホール

人権新時代

～差別の現場から考える～

講師 西日本新聞社「人権新時代」取材班 代表
西日本新聞社編集局報道センター部次長なかばら こうへい
中原 興平 さん

2002年西日本新聞社入社。久留米総局、編集局社会部、大村支局長、クロスメディア報道部デスクなどを経て、23年8月から現職。アフガニスタンで人道支援に尽くした故中村哲医師を現地で密着取材し、再審請求中の「飯塚事件」の検証取材も担当。全国水平社創立100年の節目を見据えた長期企画「人権新時代」で23年度の新聞協会賞を受賞。

9

11(水)

18:30~20:00

定員
240人

第2回講座 えーるピア久留米 視聴覚ホール

ハンセン病問題と私

～知らないを聴いてみよう～

講師 一般社団法人 ヒューマンライツふくおか 代表理事

こちよう みちこ
古長 美知子 さん

厚生労働省が初めて行ったハンセン病に係る全国的な意識調査では、偏見・差別は現存し、依然として深刻な状況にあると報告された。ハンセン病療養所で生きた祖父、そのことを公にして生きている父。自身も、療養所で出会った人たちから学び、これからのためにハンセン病問題を伝えていきたいと活動をしている。障がいのある人のグループホームの運営を生業にする。

10

1(火)

18:30~20:00

定員
240人動画配信
あり

第3回講座 えーるピア久留米 視聴覚ホール

子どもたちの幸せのために
今私たちができることは～親として、大人として、
人生の先輩として、地域として・・・～

講師 幼児教育専門家 熊丸 みつ子 さん



1972年、中津女子短期大学幼児教育科卒業後、幼稚園教諭として幼児教育に携わる。1992年から福岡で幼児教育専門家として、講師活動に入る。現在、全国の子育て教室、幼稚園・保育園・小中高校の教師研修会講師や保護者向け講演会、地域子育て支援講座等の講師を務める。2004年、第26回母子保健奨励賞を受賞。

10

18(金)

18:30~20:00

定員
240人動画配信
あり

第4回講座 えーるピア久留米 視聴覚ホール

「新しい人権」を考える

～「見た目問題」と「ルッキズム」が伝えること～

講師 NPO法人マイフェイス・マイスタイル 代表

とがわ ひろこ
外川 浩子 さん

20代の頃につきあった男性の顔に大きな火傷の痕があったことがきっかけで、見た目の問題に関心をもつようになる。2006年、実弟の外川正行とマイフェイス・マイスタイルを設立。見た目に目立つ症状をもつ人たちがぶつかる困難を「見た目問題」と名づけ、交流会や講演などを通して問題解決をめざし、「人生は、見た目ではなく、人と人のつながりで決まる」と訴える。

11
13(水)
18:30~20:00

定員
240人

動画配信
あり

第5回講座 えーるピア久留米 視聴覚ホール

命の選別を許さない社会をめざして ～旧優生保護法が私たちに問いかけること～

講師 弁護士法人徳田法律事務所 弁護士

とくだ やすゆき
徳田 靖之 さん



1944年、大分県別府市に生まれる。苦学して東京大学法学部を卒業。在学中に司法試験に合格し、1969年弁護士登録。以来、人権派弁護士としてハンセン病西日本訴訟弁護団共同代表、優生保護法違憲訴訟熊本・大分弁護団員、ハンセン病市民学会共同代表を務めるなど、この世の不条理に苦しむ人々の側に立った活動を続けている。

11
29(金)
18:30~20:00

定員
240人

第6回講座 えーるピア久留米 視聴覚ホール

社会とつながることの大切さ ～きこえない両親との暮らしの中で、 教えてもらったこと～

講師 久留米手話の会 副会長

きりとおし よしかず
切通 義和 さん



共に聴覚障害を持つ両親のもと、久留米市に生まれる。両親と地域の人をつなげるために、幼い頃より手話を覚え橋渡しをする。1989年に久留米手話の会に入会し、手話通訳の活動を行うとともに、二人の息子たちの通う小・中・高それぞれでPTAの役員を務める。2018年より、福岡県高等聴覚特別支援学校寄宿舎指導員として勤務している。

12
18(水)
18:30~20:00

定員
240人

第7回講座 えーるピア久留米 視聴覚ホール

救えたはずの命から託された願い ～出会いで未来が変わる・変えられる～

講師 スクールカウンセラー・公認心理師・保護司
元福岡県警察少年サポートセンター

子どもを守るサポレンジャー シン・レッド隊長

やすなが さとみ
安永 智美 さん



福岡県北九州市生まれ。1984年から福岡県警察官として勤務。1996年に少年非行やいじめ、家庭内暴力など様々な少年問題に対応する少年育成指導官に転身し、少年サポートセンターにおいて「子どもを守るサポレンジャー・レッド隊長」としての勤務を経て、2024年からスクールカウンセラー、講師、保護司として活動を始める。

2025
2
1(土)
10:00~11:30

定員
300人

第8回講座 城島総合文化センター インガットホール

人権シアター (映画上映) 「明日、晴れますか」

登壇 学生団体 Over the Rainbow のみなさん

映画「明日、晴れますか」は、福岡県の高校生7人の学生団体「Over the Rainbow」により制作された。LGBTQ+に関心はあるものの、いかに自分たちに知識がないかを痛感して学生団体を結成。広く啓発をするために、クラウドファンディングを活用して手作りで映画を制作。「差別や偏見は無知から生まれる、だからこそまずは知ってほしい」と訴える。